

とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報

★令和8年度とちぎフレッシュメイト(第25代目)決定★



【認定書授与】

5月25日(月)、栃木県JAビルにて、令和8年度とちぎフレッシュメイト審査会を開催いたしました。

一般応募者多数の中から書類審査・面接審査を経て、
 ✨大塚 菜々美さん(栃木市)、 ✨菊池 陽菜さん(宇都宮市)
 ✨守谷 奈緒さん(宇都宮市)の3名に決定しました。

6月1日(月)には認定式を行い、当協会国府田会長から認定書が手渡されました。フレッシュメイトは、「栃木県産農産物の良さを多くの方々に笑顔でPRし、県産農産物のイメージアップに努めます。」と宣誓いたしました。

とちぎフレッシュメイトは、栃木県産農産物のイメージアップを図るために各イベント等でPR活動を行って参りますので、お役に立てる場がございましたらご相談ください。

今後、6月10日(水)に栃木県知事及び各関係機関等を表敬訪問、6月30日(火)に当協会通常総会で会員の皆様にお披露目の予定です。

ぜひ、栃木県産農産物のPRの場で、とちぎフレッシュメイトをご活用ください ✨



左から 国府田会長、大塚菜々美さん、菊池陽菜さん、守谷奈緒さん、中村副会長、熊田理事長

令和8年度 とちぎフレッシュメイト プロフィール

大塚 菜々美 (おおつか ななみ)

【趣味】
音楽を聴くこと
食べること
ライブに行くこと

【特技】
ベース
珠算(検定1級)

【好きな食べ物】
ひめきゅうり、にら、いちご、ぶどう



【コメント】

とちぎフレッシュメイトとして活動できることをとても嬉しく思っています。栃木県産農産物の魅力をたくさんの方に届けられるよう、自分らしく楽しく活動していきたいです。1年間よろしくお祈りします。

菊池 陽菜 (きくち ひな)

【趣味】
高い建物を
見上げること

【特技】
大きな声を出す
人を素直に褒める

【好きな食べ物】
真岡メロン
揚げゆばまんじゅう



【コメント】

自分自身を大きく成長させながら、皆さんが普段口にしてる食べ物について、深く価値を感じていただけるようにPRしていきたいです。1年間よろしくお祈り致します。

守谷 奈緒 (もりや なお)

【趣味】
レコード鑑賞
料理、運動

【特技】
オセロ
スポーツ全般
コミュニケーション

【好きな食べ物】
お米、にら、いちご、あゆ



【コメント】

栃木県産農産物や地域の魅力や生産者の想いを、多くの方に身近に感じていただき、日常的に選び、味わっていただけるように丁寧に発信して参ります。笑顔を絶やさず、さらに栃木県産農産物の魅力を伝えていけるよう、精一杯頑張ります。よろしくお祈りします。

令和7年度「とちぎフレッシュメイト」 一年の思い出

佐藤 ひかりさん

令和7年度とちぎフレッシュメイトの佐藤ひかりです。この1年間、他では経験できない貴重な体験をたくさんさせていただき、毎日楽しく活動することができました。

特に印象に残っている活動は、トップセールスに参加させていただいたことです。トップセールスでは、さまざまな市場を訪問させていただきました。どの市場の

方々からも、「美味しい農産物を多くの消費者に届けたい」という熱い想いが伝わり、私自身もその魅力をより多くの方に伝えたいという気持ちが強くなりました。この1年間を通して、少しでも生産者と消費者をつなぐ架け橋となれていたら嬉しいです。

活動を通して、いつも美味しい野菜やお米、果物を食べられるのは、多くの方々の支えや努力のおかげだということを改めて実感しました。たくさんのお会いや経験に感謝しながら、これからも栃木県の農産物を応援していきたいと思います。



野崎 未来さん

約1年間ありがとうございました！就任した際は楽しみと共に、務まるのか不安もありましたが、関係者及び消費者の皆様が暖かく接して下さったお陰で無事に任期を終えることができました。

栃木県の魅力を1人でも多くの方に伝えたい！という思いで始めたこのお仕事でしたが、活動する度に皆様から栃木県への想いをお聞きし、日々学ばせて頂くことばかりでした。

活動を通して様々な場所に行かせていただき、栃木県産農産物の魅力や人の温かさに沢山触れることができました。特に試食の提供やトップセールスを通して県外の方に県産農産物をお誉めいただいた際には、とても誇らしく、更に魅力発信をしていきたいという気持ちが日々強くなっていきました。大学生活では経験することのできない貴重な機会をいただけたこと、大変感謝しております。

私たちの活動が少しでも、栃木県の魅力発信に貢献できていたら嬉しいです！



福田 彩乃さん

この1年間フレッシュメイトとして過ごした時間は、私にとって“初めて”の連続でした。県農産物に関わるイベントやPR活動、トップセールスなど、普段の生活では経験できない貴重な機会をたくさんいただき、多くのことを学ぶことができました。

最初は緊張していた私も、活動を重ねる中で人前でも自信を持って話せるようになり、人とのつながりや知識も大きく広がったと感じています。特に印象的だったのは、関わってくださった皆さまの県農産物への熱い思いです。その思いに触れるたびに、「魅力を伝えること」の楽しさを実感しました。

また、活動を通して素敵な仲間と出会えたことも、私にとって大きな財産です！挑戦できる環境の中で、自分自身の成長にもつながった1年間だったと思います。

フレッシュメイトとして活動できたことを本当に嬉しく思っています！



私たちは、これからも栃木県産農産物を応援しています！

～栃木県大阪センター×福助堂 タイアップ企画～

初夏の旬を満喫☆「栃木フェア」開催!!



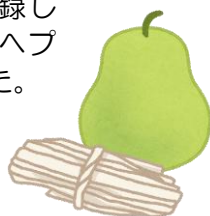
5月22日(金)・23日(土)の2日間、福助堂(大阪府)にて、栃木の元気な農産物が勢ぞろいする「栃木フェア」が開催されました。この時期だからこそ味わえる“旬”の美味しい農産物「高原かぶ」「にら」「トマト」「ほうれん草」などをご紹介。「新鮮で美味しい!」と連日来店される方もおり、多くのお客様でにぎわいを見せてました。



『とちぎんビジネス交流商談会2026』に出展

5月28日(木)、当協会は、ライトキューブ宇都宮で開催の『とちぎんビジネス交流商談会2026』に出展し、多くの来場者(バイヤー及びホテル等の食品関係者)に対し、県産農産物(トマト、にら、アスパラ)や、地域の特色ある地域ブランド農産物の認知度向上・利用促進を図りました。

また、県産特産品「干びょう」のPRとして、協会公式LINEアカウントを登録していただいた方へプレゼントしました。



果樹部会全体会議を開催

5月29日(金)、栃木県JAビルにおいて、「令和8年度果樹部会全体会議」を開催し、各地域の果樹関係部会及びJA担当者、JA全農とちぎ、県担当者など31名が出席しました。

会議では、昨年度の事業報告として、「第6回栃木県なしグランプリ」の開催や「なし専門部研究部研修会」の実施結果を共有するとともに、本年度の事業計画として、「第4回にっこり大玉コンテスト」の開催などについて説明しました。

今年度も本県果樹の課題解決に向けた取り組みを、部会の皆様と連携しながら、積極的に進めてまいります。



栃木県鉢物研究会総会の開催



5月22日(金)、栃木県鉢物研究会は、宇都宮市コンセーレで令和7年度総会を開催し、生産者・関係機関等から計33名が参加しました。

まず、令和7年度の活動としては、各種展覧会や現地検討会、新年研修会などの行事を中心に、計18回の事業を行ったとの報告がありました。

議事はすべて承認され、新会長に日光支部の福田桂祐(ふくだけいすけ)氏が選出されました。今年度も、新会長の下、新役員・35名の会員が、引き続き高品質な鉢物・苗物の生産に取り組むことを確認しました。



総会(田中会長挨拶)



新旧役員の方皆さん

鉢物研究会きらきら星部会総会、出荷反省会の開催

5月22日(金)、鉢物研究会きらきら星部会は、栃木県農業総合研究センターで令和7年度総会と県育成品種等の出荷反省会を行い、生産者・関係機関等から計16名が参加しました。



総会及び出荷反省会

まず、総会では議案がすべて承認され、現地検討会や研修会の開催により、栽培技術の向上やブランド化に向けた取り組みを行うことが確認されました。また、横浜で来年の3月から開催される国際園芸博覧会については、他団体が呼びかけているあじさい展示に参加するかどうか、検討していくこととしました。

次に、出荷反省会では、県育成品種を中心に、これまでの出荷状況と課題等について情報及び意見交換を行いました。また、ポップシリーズに続く新品種について、出席者からは多くの関心が寄せられるとともに、栽培に関する意見や要望が出されました。

最後に、農業総合研究センターから、母の日の販売状況について情報提供があり、价格的には首都圏では7千円～8千円が相場で、小型で、バスケット込みで販売しているケースが目立ったとのことでした。

栃木県洋蘭生産組合によるとちぎ蘭展表彰式、総会の開催

5月22日(金)、栃木県洋蘭生産組合は、宇都宮市のホテルニューイタヤで「第54回とちぎ蘭展」の表彰式と第56回定期総会を行い、生産者・関係機関等から21名が参加しました。

会合では、宇戸平会長が「物価上昇に加え、緊迫した中東情勢により深刻な資材不足も見られるようになってきたが、明るい話題として、長年にわたり業界に多大なる功績を残された齋藤英夫氏が春の叙勲を授賞された」とあいさつしました。

総会では議事がすべて承認されるとともに、新会長に鹿沼市の松島清文氏が選出され、新体制のもと組合員各自の経営の向上と組合の発展のため、関係機関と連携しながら事業を展開していくことが確認されました。



とちぎ蘭展表彰式(知事賞授与)



栃木県花き振興協議会総会の開催

5月27日(水)、栃木県花き振興協議会は県庁会議室で令和8年度の総会を行い、7名の役員と事務局4名が参加し、役員を選任とともに、国の「ジャパンフラワー強化プロジェクト推進」事業に関する令和7年度の活動報告を行いました。また、令和8年度事業計画について協議し、承認されました。

今年度も、花き流通の効率化として、トルコギキョウ産地の生産者が発信する出荷情報のデジタル化により、出荷・精算業務のさらなる効率化を図るとともに、近年の夏季高温の影響を受けている、シクラメンやスプレーマムなどを対象に、近年開発が進んでいるバイオスティミュラントと呼ばれる新たな生産資材の施用を実証試験を予定しています。それぞれの課題解決に向けて、効果的な取り組みになることが期待されます。



総会（熊田理事長挨拶）



とちぎの花でスマイルアップ in NHK（5月分）

◇ NHK総合テレビ 毎週金曜日 「とちぎ630」（18:30～19:00）



5/1 カーネーション
渡辺 仁氏（大田原市）



5/8 ハイブリッドスターチス
池田 一孔氏（さくら市）



5/15 バラ
石川 遼太郎氏（宇都宮市）



5/22 フラワーアレンジメント
宇都宮文星女子高（宇都宮市）

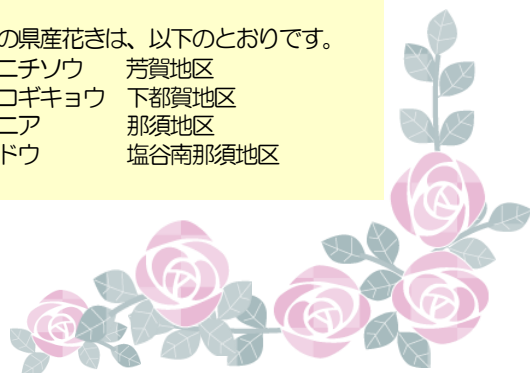


5/29 トルコギキョウ
本島 明香氏（足利市）

5月は、大輪の花が付くスタンダードタイプとやや小さな複数の花が付くスプレータイプ5種類のカーネーション、やさしい色合いとハイブリッドならではのふんわり軽やかな咲き姿が魅力のハイブリッドスターチス、濃いピンク色がひときわ目を引く華やかなバラ、宇都宮文星女子高校の生徒がやさしく咲くピンクのバラを中心に、日ごろの母への感謝をイメージして生けたアレンジメント、色鮮やかでフリルがあり、花ある暮らしを彩る装飾品として最適なトルコギキョウ、以上5品目の花等を紹介しました。

🌸 令和8年6月に紹介予定の県産花きは、以下のとおりです。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 6/ 5（金） | ニチニチソウ | 芳賀地区 |
| 12（金） | トルコギキョウ | 下都賀地区 |
| 19（金） | ペゴニア | 那須地区 |
| 26（金） | リンドウ | 塩谷南那須地区 |



－新規とちぎの旬彩店－

店舗名	住所	電話番号	ホームページ	代表者	
ぎょうざ屋たかく	東京都千代田区神田猿樂町 1丁目3-2 内田ビル1階	080-2000-7785	https://gyozawork.com/	店主	高久 和央



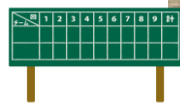
このたびはご登録ありがとうございます!
お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください☆



令和7年度とちぎフレッシュメイトPR活動

5月9日(土)、ジェットブラックフラワーズ（足利市総合運動公園）にて、JAエルサポート・JA足利プレゼンツ 栃木ゴールデンブレースの冠試合が開催され、各球団への農産物プレゼントのプレゼンターや、来場者へのノベルティ配布・抽選会の対応をし、たくさんの来場者へ「とちぎフレッシュメイト」の活動をPRしました。

試合結果も栃木ゴールデンブレースの勝利で、会場内も盛り上がりを見せていました!



6月の予定

1日(月)	令和8年度とちぎフレッシュメイト認定式	(JAビル)
4日(木)	マーケティング協会第1回幹事会	(JAビル)
	スプレーム研究会現地検討会・総会	(県内)
6日(土)	第21回食育推進全国大会 (PR参加)	(市内)
10日(水)	フレッシュメイト知事表敬訪問・各関係機関訪問	(県内)
11日(木)	マーケティング協会第2回理事会	(JAビル)
12日(金)	りんどう立毛共進会	(県内)
22日(月)	マーケティング協会野菜部会全体会議	(JAビル)
23日(火)	花咲くとちぎ推進協議会総会・ マケ協花き部会全体会	(JAビル)
29日(月)	マーケティング協会特産部会全体会議	(JAビル)
30日(火)	第48回マーケティング協会通常総会	(JAビル)

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和8年6月発行)
TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715
<http://www.tochigipower.com/> ☞ 「カラダにとちぎ」で検索



「とちぎ育ち」は、栃木県の農産物を
特徴づける統一ロゴマークです。